

関山駅 Sekiyama

妙高山の登山口
気持ちがうれしい
おもてなし

- トイレ
- エレベーター
- 車いす
- 窓口
- 自動券売機
- コインロッカー
- 売店
- 自動販売機
- 公衆電話
- 駐車場(市営・無料)
- 駐輪場(市営・無料)

霊峰妙高山と田園風景が美しい!

明治19年関山―直江津間が開業し、古い歴史をもつ駅です。元々はスイッチバック駅として歴史を刻みましたが、昭和60年現在の地に移転しました。駅周辺には霊峰妙高山を中心とした中世からの山岳信仰の拠点として栄えた関山神社と美しい田園風景が広がります。駅にはカフェもあり、観光客と地元の人たちの触れ合いの場になっています。

駅自慢 台湾鉄道 関山駅との姉妹駅締結



2017年11月、台湾の台東県にある関山(カンザン)駅と姉妹駅を締結しました。いずれも長い歴史をもち、田園の広がる美しい風景が自慢です。



駅の待合室に関山駅舎サロンがあり、ボランティアが交代でカフェを運営、観光客はもちろん地元の皆さまの交流の場となっています。(AM10:00~PM3:00、水曜・木曜定休)



関山神社



謙信公が奉納したと伝わる龍旗



仮山伏の演武

妙高山の里宮 関山神社(駅から徒歩10分)

和銅元年(801年)妙高山開山に伴い、里宮として関山神社が創建されたと伝えられています。その後、中世山岳信仰の修験道の道場として信奉を集めました。毎年7月第3週の土日に開催される火祭りでは、霊験あらたかな仮山伏の演武が奉納され、松引きなども行われます。上杉謙信公も戦勝を祈願し、龍旗を奉納するなど、由緒ある神社として栄えました。隣には別当宝蔵院の跡地があり、国の名勝に指定されています。



ナイトイリュージョン〜水と光と音のコラボ〜(仮称)
アパリゾート上越妙高(駅からバス・タクシーで15分)
ホテル・ゴルフ場・天然温泉など様々な施設が整っているアパリゾート上越妙高では、6月下旬~11月中旬までイルミネーションをはじめとした大規模なナイトイベントが開催されています。また施設内の「恋人の聖地」はカップルに人気です。

絶景ポイント

関山駅周辺

関山駅をはさんで、妙高山を正面に見据え田園風景が広がる絶景ポイントがあり、写真愛好家が訪れています。



二本木駅 Nihongi

- トイレ
- エレベーター
- 車いす
- 窓口
- 自動券売機
- コインロッカー
- 売店
- 自動販売機
- 公衆電話
- 駐車場(市営・無料)
- 駐輪場(無料)



スイッチバックの聖地

駅自慢 明治の香りあふれる鉄道遺産の宝庫

明治44年に開業した二本木駅は、明治末期から昭和初期にかけて建てられた数多くの鉄道建造物を持つ貴重な鉄道遺産です。駅は、急こう配に位置し、希少なスイッチバック形式の駅として多くの鉄道ファンに愛されています。明治の先端技術を取り入れた駅舎や古レールで作られたホーム屋上、木製シェードなどがあります。



木製のスノーシェードは大正11年9月に作られました。本線と民家側の斜面に囲まれた地域にあり、線路が雪で埋まるのを防止するために作られたものです。豪雪地域における先人の対策が、今も現役で列車を守っています。



明治43年建築の駅舎には、明かり取り目的の高窓があります。一見、和風に見えますが、屋根裏は西洋伝来のトラス構造です。

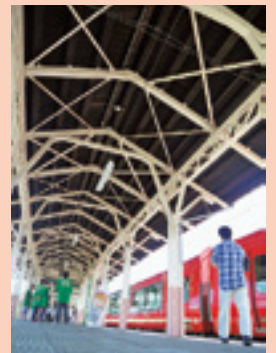
赤レンガ小屋には、かつて車内で用いるランプの燃料を保管していました。この頑丈な建物は、明治43年に建てられた当時の姿を残しています。



昭和末期まで使用された小荷物窓口は、二本木駅ゆかりの品の展示スペースとして活用しています。昭和54年当時の運賃表や大正末期~昭和初期頃に使用されたと思われる「整列乗車」の看板を展示しています。



スイッチバックの駅を全国に発信しようと取り組む地域のみなさんが、雪月花のおもてなしを手がけています。



古レールを用いたホーム上屋は昭和12年製です。



ホーム先端に、線路と同じ高さから列車をご覧いただけるスイッチバック展望デッキを整備!(冬期閉鎖)

来駅入場券セット販売中

絶景ポイント

妙高連峰を一望 片貝

妙高山、火打山をはじめ妙高連峰が一望できるロケーションと、どこまでも広がる田園風景が魅力の片貝は、絶景ポイントとして知られています。

